NIE実践報告

1．タイトル：新聞を活用して国語力を高める指導

2．学校名

愛知県一宮市立木曽川東小学校

3．実践者名（代表者名）

松本　歳範　　儀間　恒平　　笹田　美帆

4．学年

第６学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

国語，３学級１１４名

6．単元（本時の学習課題）名

「学級討論会をしよう」，「平和について考える」

7．目標(狙い)

新聞から情報を集め，討論のテーマを選んだり討論に必要な情報をまとめたり，考えとその根拠を組み立てることができる。新聞の情報から平和についての意見文をまとめさせたりスピーチしたりすることができる。

8．評価の視点

議論する立場を明らかにして必要な情報を集めて整理し，考えとその根拠との組み立てを考えて立論することができたか。目的や意図に応じて事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫しながら話すことができたか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数

（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

「学級討論会をしよう」７時間
「平和について考える」１４時間　　合計２１時間

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

①学級討論会の役割や進め方を理解し，準備する。（３時間）
②学級討論会を開く。（４時間）
③平和についての意見文を書くための準備をする。（１１時間）
④平和についての意見文をもとにスピーチの準備をする。（３時間）
（留意点）
・単元「学級討論会をしよう」においては，子どもたちから，「新聞からテーマを選ぼう」と声が挙がった。討論で必要な資料を新聞から集めて整理し，考えとその根拠を組み立てることができていた。そのテーマに対して，肯定グループと否定グループに分かれて討論会を行った。
・「平和について考える」においては，子どもたちに，新聞から得た情報から，平和についての意見文をまとめさせた。新聞の記事を引用し，自分の考えと区別することを意識して書かせた。また，意見文をもとにスピーチをさせた。引用した新聞記事も，資料として画用紙にはり，スピーチに使わせた。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

説得力のある討論をしたり，発表をしたりするために活用したのが，新聞であった。ほとんどの児童が「いろいろな意見が聞けておもしろかった」と振り返っていた。

12．成果と課題

国語で新聞を取り組むことで，子どもたちの新聞への興味，語彙力・文章力の高まりを感じている。
今後は，自分の課題に対して多角的に物事を見たり，根拠をもって説明したりできる子を増やせるよう努めていきたい。